

幼児に関するよくある質問

1. どんな教材を使っていますか？

ソルフェージュの教材は講師によって違いますので一口には言えません。
既成の教材だけでなく、手作りのプリントなど、各講師が工夫をしています。

2. 授業の内容をざっと教えてください。 幼児のソルフェージュってなんですか？

授業の内容としては、楽譜を読む力、音楽を聴く力を並行して育てていきます。身体を動かすなどして遊びながら歌った歌を、リズムカードを並べたり、音符を書いたりしながら、音楽の基礎的な力を身につけていきます。

幼児のソルフェージュとは、ピアノやヴァイオリンなどの実技を始める上で必要な力を身につける基礎的な勉強です。音符を見て理解して歌えることは、楽器を演奏するのに必要な力です。それだけでなく楽器の演奏の基礎は歌なので、幼児の頃から歌に親しむことは表現力豊かな演奏をする上で不可欠なことです。

3. 年少です。保護者が一緒に参加できないのですが。

年少のお子さんの場合はやはりご家族に付き添いをお願いしたいと思います。
ご両親のご都合がつかない場合であっても、ご家族の親しい方に付き添っていただくなど、お子さんが安心して集中できるようにお願いいたします。

4. 年中(年長)ですが、授業の見学は必ずしなくてはならないのですか？

あるいは、見学したいが都合がつかないのですが。

年長になれば、月一度の参観で結構です。参観できなくても、お家で宿題を一緒にしていただくようお願いいたします。

5. 授業に下の子を連れてきても良いですか？

小さいお子さんは、他の生徒さんにご迷惑がかかる場合は、教室の外でお待ちいただきます。

6. 親が全く音楽のことを知らないのですが、一緒に参加できるでしょうか。

親御さんが音楽をなさらなくても全くご心配はいりません。安心して授業にご参加ください。

7. どんな歌を歌っていますか？日本の歌ですか？外国の歌ですか？

日本語の歌が多いです。英語の歌はほとんどありません。ただし、コダーイなど、ハンガリーの歌を日本語に直したものもあります。フランスやイギリスやアメリカなどの子供の歌も歌います。

小さい子に歌いやすい、音の数の少ない、メロディのきれいな歌を歌っています。それに、遊びがつくこともあります。

8. 楽器が家がないのですがクラスに入れますか？

楽器がなくてもソルフェージュは始められます。

9. 楽器をまだやっていないのですが、ソルフェージュを始めても大丈夫ですか？

楽器を始める前に、音符やリズムの理解をしていることや、歌を歌っていることは大切なので、ぜひピアノやヴァイオリンを始める前にソルフェージュの勉強を始めていただきたいと思います。

10. 途中から楽器を始めることはできますか？

ソルフェージュを始めてしばらくして楽譜を読めるようになってから実技を始められてもよいと思います。

11. 年長です。すごく人見知りなので親から離れられないのですが、どうしたらいいですか。

年長になったお子さんでも、親御さんと離れられない場合などは、担任の先生のほうから、「授業中も教室に入って、お子さんについていてください」と、お願いする場合があります。

12. 親はやらせたいのですが子供が興味を持ってくれるかどうか心配です。

音楽はどんな人にとっても必要なものです。

小さい頃に音楽を楽しむ力を身につけることは、その後の人生において永続的な喜びをもたらします。

たとえ、専門の道に進まなくても、仲間と一緒に演奏したり、自分の楽しみのためや人に喜んでもらうために演奏ができることは、心を豊かにします。ごく小さい頃に聴覚は育つと言われていいますので、その時期に音楽に親しむと、自然な形で音楽を好きになれることでしょう。

それだけでなく、音楽教室というのは、嬉しいことや楽しいことがたくさんあるところです。音符が読めるようになったり、音の名前が理解できるようになったりすることは、一つずつ小さな進歩であっても、お子さんにとって大きな自信になります。

グループレッスンでソルフェージュの勉強ができることも、音楽教室の大きな特徴です。毎週 会える仲間がいるからこそ、音楽を学ぶ楽しさも倍増します。ぜひ、桐朋の音楽教室を体験してみてください。

お子さんはきっと音楽に興味を持ってくださると思います。

13. 家ではどんなことをやらせればよいですか？

家では宿題をご一緒になさるようにしてください。リズムを考えて書いてみたり、音符を読みながら歌ったり、その日の授業の復習になるような宿題が出ることが多いです。

また、音楽教室とは関係なく、小さなお子さんには家でたくさんきれいな音楽を聴かせてあげてください。

楽器の演奏、童謡の CD、お話や物語の入った音楽などをお子さんはとても喜ぶことでしょう。

お子さんの好きな音楽を繰り返し家で聴いていただくことをお願いしたいと思います。絵本を読んであげることも、音楽を聴く耳を育てたり、豊かなイメージを持つことにつながります。たくさん、絵本を読んであげてください。

14. すでに近所でピアノを習っています。ソルフェージュだけ習うことはできますか？

はい。ソルフェージュだけの受講はできます。

15. 実技のレッスンだけを受けたいのですが。

ソルフェージュは音楽教室では必修となっています。楽器の演奏に、歌うことや楽譜を読めることは不可欠だという理由から、ソルフェージュは実技と並行して勉強していきます。桐朋の音楽教室の指導の大きな特徴です。

16. 既に楽器を習っています。そちらを続けながら大宮教室でも習うことはできますか？

二人以上の先生について違う指導を受けると生徒さんが混乱する場合がありますので、お勧めはしていません。原則的には一人の先生について勉強することが望ましいですが、事情があって、先生同士が連絡を取り合って一人の生徒さんの指導をする場合もあり、状況によります。